

河東中の「ごみ減量の取り組み」 給食の調理くずを堆肥に

河東中の生徒有志が、給食を作る時に出る野菜の調理くずから、堆肥を

作る取り組みをしています。昨年、宗像国際環境100人会議の育成

食の調理くずから作った堆肥で、校内を花でいっぱいにするという新たな取り組みを始めました

6月に、ごみ問題を考える住民の連合会・宗像からダンボールコンポストの使い方を学び、給食がある日は毎日500gの調理くずをダンボールコンポストへ投入しました。3カ月間調理くずを入れ、攪拌（かくはん）した堆肥は現在、熟成中。完成すれば、校内に元気な花をたくさん咲かせて



学校がある日は毎日、調理くずを入れました

に参加した生徒を中心に、校内で集めた落ち葉から腐葉土を作る活動をしていました。今年はさらにダンボールコンポストを使い、給食がある日は毎日500gの調理くずをダンボールコンポストへ投入しました。3カ月間調理くずを入れ、攪拌（かくはん）した堆肥は現在、熟成中。完成すれば、校内に元気な花をたくさん咲かせて

くれると期待に胸を膨らませていきます。3年の吉田尚史さんは「微生物の力に驚きました。今後こうした環境活動に積極的に取り組んでいきたい」と話してくれました。この取り組みは11月23日に実施された環境フェスタでも報告され、多くの関心を集めました。

■問い合わせ先
環境課
☎(36) 1421

地球温暖化を 楽しく学んだ子どもたち



節電クイズに答える児童たち

南郷小学校4年1組で10月9日、エコ出前授業が開催されました。エコ出前授業は、県地球温暖化防止活動推進センターが小学校に講師を派遣して実施する環境学習プログラムです。市内の小学生に、環境について学び、関心を持ってもらうことを目的に、本年度初めて実施しました。講師は、「エコライフ市民の会」の大谷光男・純子さん夫妻です。地球温暖化とは何か、温暖化を防止するために私たちができることは何かを伝えました。パソコンを使用した紙芝居では、子どもたちは

楽しみながら地球温暖化について学びました。授業を受けた清水琉翔（るか）さんは「今日の授業を聞いて、地球がピンチなことが分かった。これからは、エコのために買い物にはマイバッグを持って行く、使っていない部屋の電気は消すようにする」と話しました。子どもたちにとって、一人一人が自分でできることを考える大切な時間となりました。

■問い合わせ先
環境課
☎(36) 1421

こねっとの「くるくるリユース in Winter」

家庭で使わなくなった乳幼児服や玩具、ベビーカーなどの子育て関連用品を持参してもらい、必要とする人へ無料でゆずります。「捨てるのがもったいない」「もらってうれしい」子育て関連用品を持ってきてください。持ってきてくれた人には、受取会場に30分早く入場できる「ゆずった券」を配布します。使える物は繰り返し使う、地球にやさしい環境の輪を広げませんか。



夏開催時も多くの人でにぎわいました

子育て関連用品の受け入れ

- 日時/場所
▽平成28年1月15日(金)
13:30~16:00/メイトム宗像・結工房
▽同16日(土)
9:30~10:15/メイトム宗像・健診室
- 受入可能品
衣類(新生児用から150cm位まで。サイズごとに分けてまとめてください)、おむつカバー、マタニティー用品、チャイルドシート(要取扱説明書)、ベビーカー、おもちゃ、その他子育て関連用品
- *教材絵本、電子ゲーム、ぬいぐるみなどは不可

子育て関連用品の受け取り

- 日時/場所
1月16日(土)11:00~12:00/
メイトム宗像・多目的ホール
- *「ゆずった券」を持っている人は10:30から入場可能
- 提供予定品 ゆずりたい人から提供された品
- *配送不可。各自で持ち帰りを。返品・交換不可
- *マイバッグの持参を

同時開催

- 日時/場所
1月16日(土)10:30~12:00/
メイトム宗像・結工房
- 内容 日赤看護大による「お得でためになるコーナー」(知って得するからだのひみつ、おっぱい相談、ママのリラクゼーションなど)



■問い合わせ先
▽環境課 ☎(36)1421
▽NPO法人むなかた子育てネットワークこねっと FAX(36)3741
▽konet_munakata@yahoo.co.jp

県心身障害者 扶養共済制度

- 内容 障がいのある人を扶養している保護者が、毎月一定の掛け金を納めることで、保護者に万一(死亡、重度障害)のことがあったとき、障がいのある人に終身一定額の年金を支給する制度
- 加入の手続きは、随時受付中
- 対象 次の①②③の心身障がい者を扶養している65歳未満の保護者
- ①身体障害者手帳1~3級の人
- ②知的障がい者
- ③精神が身体に永続的な障がいがあり、①②と同程度と認められる人
- 年金額 1口月額2万円
- *1人につき2口まで加入可
- 掛け金 加入時の年齢で異なる
- *掛け金の納付が経済的に困難な人は、所得に応じて助成あり

で、生命保険に加入できる健康状態の人

▽ふれあい広場「白バイ、パトカーの乗車体験など」
入場料 無料
問い合わせ先
県警察本部教養課
☎092(641)4141

▽電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 837円
▽輸送用機械器具製造業 860円
▽百貨店、総合スーパー 802円
▽自動車(新車)小売業 850円
▽その他の産業 743円

平成28年
県警察年頭視閲

●日時 平成28年1月7日(木)午前10時~正午
●場所 福岡ヤフオクドーム(福岡市中央区地行浜2・2・2)
●内容 年頭視閲=警察部隊分列行進、車両行進など

●特定最低賃金(1時間) 福岡労働局賃金課 ☎092(411)4578
●製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業 881円
●電子部品・デバイス

12月10日から適用
「県特定最低賃金改定」
*詳細は問い合わせ先

▽問い合わせ先
福岡労働局賃金課
☎092(411)4578